

地域のために
できること

CSRへの取り組み

— Corporate Social Responsibility (=企業の社会的責任)

基本的考え方

当行は行動指針の1つとして、地域の皆さまを愛し、皆さまの「夢」の実現を応援していくことを設定しています。銀行業本業を通じて地域社会・経済の発展に寄与することはもとより、社会貢献活動や環境保全にも積極的に取り組むことで、今後とも地域社会・経済の発展に貢献してまいります。

社会貢献活動・環境保全への取り組み状況

■全店一斉ボランティア清掃活動の実施

地域貢献事業の一環として、毎年、ボランティア清掃活動を全行挙げて実施しております。頭取を含む約300名の役職員が当行オリジナルのポロシャツを着用して、活動に参加しました。

当行では、引き続き、環境保全への取り組みに努めてまいります。



■スーパークールビズの実施

節電への取り組みおよび地球温暖化防止等を目的に、内勤の全役職員を対象に、7～9月の間、週2日の「ポロシャツ着用デー」を設定して、全行挙げた「スーパークールビズ」を実施しています。着用するのは、全行統一の2色のポロシャツで、火曜日は白色、木曜日は青色を着用しています。

なお、ボランティア清掃や地域行事参加等の際にも、このポロシャツを着用のうえ活動しています。



■特殊詐欺等の被害防止に向けた啓発活動の実施

近年大きな社会問題となっている特殊詐欺等について、最寄の警察署や高岡法科大学の社会安全ボランティア部の学生の方々等の協力を得て、特殊詐欺等防止をテーマとした寸劇を上演するなど被害防止の啓発活動を行ったほか、年金受給月等の被害防止強化月間においては、全店にて声かけやチラシ配布を行い、注意喚起に努めました。



■「ポエム大賞」実施

小・中・高校生を対象に詩を募集する企画である「高岡・山町ポエム大賞」を実施しており、毎年、直木賞作家のねじめ正一氏に選者を務めていただくとともに、今年は北日本新聞の紙面にて、ねじめ正一氏による詩の作り方を教える特集コーナーが掲載されました。

ポエム大賞は今年で17回目を迎えており、9月17日までの間、作品を募集しています。



■第17回「夢作文 大募集」

県内の小学生を対象に「夢」をテーマとした作文を募集する企画である「夢作文 大募集」を実施しました。本企画は、次代を担う子供たちが夢をもって健やかに成長することを願い、2003年度より毎年実施している取組みで、今回で17回目を迎えました。

また、KNBラジオの番組「高原兄の5時間耐久ラジオ」内にて、子供たちによる作品朗読がオンエアされました。



■富山大学において寄附講義「銀行論」実施

富山大学において本年前学期の間、全15時限に亘り、当行の役職員らが講師を務めて寄附講義「銀行論」を実施しました。地域貢献・文化支援活動の一環として、2004年度より隔年で実施しているもので、今回で9回目になりました。

なお、本講義の一部を特別講義として、日本銀行富山事務所の小川事務所に講義していただきました。



■ジョブキッズとやま2019に参加

県内の小学生が各地の事業所でアトラクション(仕事体験)に参加する企画「ジョブキッズとやま」に、当行がアトラクションの一つとして参加しました。

子供たちは、「銀行の窓口体験」として窓口での接客対応をはじめ、お札の束の枚数を数える「札勘体験」や、約10kgもある1億円分の模擬紙幣を持ってみる「1億円重さ体験」など様々な業務を体験し、大変熱心に取り組んでいました。

